

お知らせ

記者発表日

令和2年9月4日

■同時発表先：岡山県政記者クラブ、倉敷記者クラブ、業界紙（山陽建設通信社、建通新聞社、日刊建設新聞社、建設日報、中建日報社）



がんばろう！倉敷・真備

LINEを活用した災害情報共有練習会 ～2回目を実施します！～

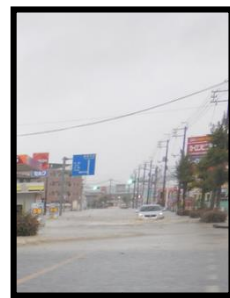
令和2年6月2日のLINEを活用した防災訓練では、398人が参加し、276件の災害情報を投稿をして頂き、災害情報共有の訓練を行うことができました。

台風シーズン前に、訓練で使用したLINEアカウント「SIP防災訓練」の操作について再確認してもらうため、練習会を実施します。また、今回はLINEアカウントの操作説明会を事前に開催します。

- ①LINEアカウント「SIP防災訓練」の操作説明会
 - ②LINEアカウント「SIP防災訓練」を活用した災害情報共有練習会
- ※ 詳細は別添のとおり。

練習会で使用するLINEアカウント：

作成する地図のイメージ



- (1) アカウント名 SIP 防災訓練
- (2) 下のQRコードから友達追加ができます。



【問い合わせ先】

〈国土交通省に関すること、LINEによる情報発信全般〉
中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

副所長 正木 俊英 代表 086(697)1020

工務課長 水谷 一馬

〈岡山県に関すること〉岡山県 備中県民局 建設部 河川激甚災害対策班

総括参事 赤松 賢治 直通：086(434)7157

〈倉敷市に関すること〉倉敷市役所

課長主幹 吉藤 重光 直通：086(426)3131 (防災推進課)

副参事 朝原 浩一 直通：086(698)1111 (真備支所)

①LINEアカウント「SIP防災訓練」の操作説明会

前回の訓練にてLINEアカウントの使用方法が分からないという意見がありましたので操作説明会を開催します。スマートフォンの操作方法が分からない方も参加できます。

■日時

令和2年9月14日（月）、15日（火）

各日ともに以下の時間で説明会を行います。

1回目 10:00～

2回目 11:00～

■場所

国土交通省高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所 会議室

倉敷市真備町箭田1141-1



②LINEアカウント「SIP防災訓練」による

災害情報共有練習会

大雨により小田川の水位が氾濫危険水位を超過し、避難勧告発令（LEVEL 4）したという条件下で、真備町地域住民から避難途中の被災状況や地域の状況を撮影・LINEで送信し、地域全体で状況を共有する「地図」を作成します。

国・県・市は住民から得た情報を確認します。

（場所：国土交通省高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所会議室）

■日時

令和2年9月17日（木） 12:30～13:30

LINE公式アカウント「真備情報@行政」にて練習会の開始をお知らせします。

■参加者

国土交通省高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所、倉敷市防災推進課
倉敷市真備支所、岡山県備中県民局、倉敷市真備町住民

※大雨、新型コロナウイルス等の対応が生じた場合、練習会は中止になる場合があります。